



うちばやし  
**入谷打囃子**  
(県指定無形民俗文化財)

悠久の時を越え現代に……



ぎょうざんりゅう  
**行山流水戸辺鹿子躍**  
(町指定無形民俗文化財)

地域の絆を紡ぐ

八幡神社の例祭で行われる神輿渡御と打囃子による祭り行事で、打囃子は明和元(1764)年が初奉納と伝えられています。当初は桜沢地区の人々によって奉納されていましたが、明治時代から入谷の四つの沢それぞれが打囃子講を結成(桜沢大船講、桜葉沢講、水口沢講、林際講)し、持ち回りで奉納するようになりました。

また、神輿の渡御は文化年間(1804~1818)に始まったとされます。渡御先は「御旅所」と呼ばれる田んぼの中の一本松の下で、ここでも打囃子が奉納されます。

平成11年4月には県の無形民俗文化財に指定され、入谷打囃子の伝承と民族芸能の保存意識の啓発に努めています。

特集 「伝える×伝える」

「供養」と「復興」の想い

今から300年以上前、登米領(現在の登米市)伊達式部宗倫様(むねのり)が召し抱え、本吉郡水戸辺村住人の伊藤伴内持遠が鹿子躍と名付け創作したものだと伝えられています。

これまで、水戸辺地区には鹿子躍に関する記述や言い伝えもありませんでしたが、昭和57年、岩手県一関市の舞川鹿子躍に伝わる巻物より、発祥の地は本吉郡水戸辺村ということが判明し、それを裏付ける石碑が水戸辺地区の小高い丘の上から発見されました。平成3年同地区において復活をかけた保存会が結成され、舞川鹿子躍り保存会の手厚い指導のもと、平成5年9月、念願の免許皆伝の庭揃えを行うことができました。

平成14年4月には町の無形文化財の指定を受け活動してきましたが、東日本大震災によってすべてが流失し諦めかけていたとき、奇跡的にがれきの中から装束、太鼓が拾い集められ、現在子どもたちを中心に活動を再開しています。

ほっと図書館



【開館時間】午前9時~午後5時

●どんどんくらぶ

【日時】11月18日(土)午前10時~ 【場所】南三陸町図書館

【内容】「ストローでおもちゃをつくってあそぼう!!」 【対象】幼児、小学生 【定員】10人

【申込期限】11月17日(金)まで

☎ 南三陸町図書館 ☎46-2670

ベイサイドアリーナ

●トレーニング室

【営業時間】平日 午前9時~午後8時30分

土日祝 午前9時~午後6時

【休館日】毎週火曜日

【料金】1回券300円、

回数券(11枚綴り)3,000円

【持ち物】トレーニングウェア、室内シューズ、

タオル、ドリンク

☎ ベイサイドアリーナ ☎47-1131

●南三陸町ベイサイドアリーナまつり

トレーニング室無料体験

【日時】11月19日(日)

午前10時~午後4時

【内容】簡単にできるマシン体験、

ストレッチ体験など

所要時間は10~15分程度

インストラクターが丁寧に教えます!

ぜひこの機会にお試しください

※高校生以上の方が対象です。

平成の森

●こころの湯

【利用時間】午後2時~9時

【定休日】月・金曜日

【料金】大人300円 高校生以下200円

【お風呂の日】

毎月26日はお風呂の日。料金は誰でも1人100円です。当日は午後2時から5時まで体験交流室を休憩場所として無料開放します。

●平成の森野球場

最近、野球場において犬のふんが多くみられると苦情が寄せられています。犬がふんをしたら、飼い主が責任をもって持ち帰ってください。

●キャンプ場予約状況

野外でのスポーツ、秋の味覚を楽しむ季節になりました!家族、友達とバーベキューはいかがでしょう。キャンプ場の予約をお待ちしています。

【料金】日帰り

個人:大人 300円 高校生以下 200円

団体:大人 240円 高校生以下 160円

☎ 平成の森管理事務所 ☎36-3115